

テーマ
IT経営（運営）

業務効率化のための学校給食事業総合管理システム開発

福島県パン協同組合

組合員と組合のための学校給食用パン並びに米飯の委託加工業務に関する「学校給食事業総合管理システム」を開発し、学校給食に関連する業務効率化・コスト削減を図る。

背景と目的

当組合では、財団法人福島県学校給食会から委託を受けて、組合員が行う学校給食用パン及び米飯の加工の数量、使用した材料等を組合にFAXで報告させ、学校給食会へ報告を行うとともに学校給食会と組合員間が集計し精算業務を行っている。

従来、組合員は毎月報告書を作成するにあたり、学校・クラス別に商品・注文数を記入し、パン・米粉パン・加工パン等の商品別に様式を分けて手書きで作成しており、報告内容も細かいことから報告業務に手間がかかっている状態であった。

そこで、組合員と組合の学校給食に関連する業務効率化・コスト削減を図るため「学校給食事業総合管理システム」を開発した。

事業・活動の内容

当組合が開発した「学校給食事業総合管理システム」は、組合員が手書きで作成している加工報告書、請求書、材料等の受払台帳等をブラウザで入力・管理するWebシステムである。Webサーバーにより組合事務局が行っている報告書集計・報告業務、精算業務及び学校給食加工賃・輸送費等の一覧表の作成等を自動で集計し、データ蓄積等を行う基幹システムである。

システム概要図のとおり、この2つのシステムを組合と組合員との間でインターネットを介してVPN接続され、データのやりとりを行っている。組合員はインターネットの接続環境が整っているだけで当システム

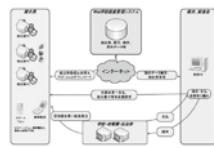
の利用が可能となり、アプリケーションソフトの導入等の新たな設備投資が不要であることから導入しやすいシステムといえる。

活動の成果

当システムは、平成23年度から本格的に導入、稼働されたが、同年3月の東日本大震災の影響で、当初組合員10社からスタートとなった。その後、当システムを組合員へ普及するため、数々にわたる説明会を実施し、現在までに組合員30社が利用するようになっていく。

また、導入以降も、現在のところ、システムをより使いやすいものとするための機能追加等も行っているが組合員のIT化レベルには温度差もあることから、当システムを組合主導により共同で実施することで、組合員のIT環境が整い、その後それぞれの組合員において、通常業務にIT化が図られることが期待される。

る。当システムを使用することで、組合職員の事務処理に割かれていた多くの時間を有効に活用することが可能となる。ひいては、組合の既存事業の活性化方策や新規共同事業（徳にITを活用した共同事業）についても検討・実施することが可能となり、組合員企業の経営合理化に一層寄与することが期待される。



福島県パン協同組合

住所：〒960-8063
福島県福島市柳町1番11号
設立：昭和28年7月
出資金：4,704千円
電話：024-523-1234
URL：http://www.pankumi.com/
業種：製パン業
組合員：57人
組合専従者：2人